

吉澤 南 教授 略歴・業績

学歴・職歴

- 1971年（昭和46年）3月 東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程修了
 1971年（昭和46年）4月 東京都立大学人文学部助手
 1988年（昭和63年）4月 茨城大学人文学部助教授
 1989年（平成元年）4月 茨城大学人文学部教授

学 位： 人文学修士（東京都立大学 1971年）

専門分野： 国際関係論

主な研究テーマ： ①帝国主義形成期中国における民衆文化（義和団運動）と国際関係。②東南アジア内陸部におけるタイ人の世界。③ベトナム戦争と民衆にとっての戦場

キーワード： ベトナム現代史，民衆文化，エスニシティ

学会における活動： 歴史学研究会

学内における教育活動等： 国際関係論資料講読Ⅰ・Ⅱ，国際関係論特講Ⅰ・Ⅱ，国際関係論演習Ⅰ・Ⅱ，国際関係論資料講読Ⅲ・Ⅳ（ベトナム語），比較文化論，国際文化関係論研究Ⅰ・Ⅱ，国際文化関係論演習

著 書

- 1980 『ハノイで考える』東京大学出版会（単著，240頁）
 1982 『ベトナム：現代史のなかの諸民族』朝日新聞社（単著，262頁）
 1986 『戦争拡大の構図：日本軍の「仏印進駐」』青木書店（単著，253頁）
 1986 『私たちの中のアジアの戦争：仏領インドシナの日本人』朝日新聞社（単著，260頁）
 1987 『個（わたし）と共同性（わたしたち）：アジアの社会主義』東京大学出版会（単著，300頁）
 1988 『ベトナム戦争と日本』岩波書店（単著，63頁）
 1993 『ベトナムと日本軍』岩波書店（単著，62頁）
 1999 『ベトナム戦争：民衆にとっての戦場』吉川弘文館（単著，280頁）

学術論文

- 1970 「1920年代広東省の農村社会と農民運動の発展」（上）（中）（下），『歴史評論』243・247・248号，62頁。
 1970 「ベトナム史学界における前近代史研究の一成果：デイン・ザー・チン著『ベトナム国家と法権力の歴史に関する初稿』」，『歴史学研究』366号，9頁。

- 1971 「日本=フランス支配下のベトナムにおける民族統一戦線運動史」, 修士論文, 東京都立大学, 370頁.
- 1971 「日本=フランス支配下のベトナムにおける民族統一戦線運動史:ベトナム独立同盟(ベトミン)の形成発展過程」(1)(2)(3), 『月刊アジア・アフリカ研究』11巻8・10・11号, 72頁.
- 1972 「日本=フランス共同支配下のベトナム経済と階級関係の変動」, 『人文学報』89号, 46頁.
- 1972 「民主主義とベトナム独立同盟(ベトミン)およびその運動」, 『歴史学研究』386号, 12頁.
- 1973 「日本=フランス支配時期のベトナム知識人:『タインギ』誌同人の動向を中心に」, 『歴史評論』272号, 24頁.
- 1973 「ベトナム八月革命前史:革命前夜における新国家構想をめぐる階級対立」, 『月刊アジア・アフリカ研究』13巻10号, 34頁.
- 1974 「アジアの労働者階級と統一戦線研究序説:中国の労働者階級の特徴を中心に」, 『歴史評論』294号, 19頁.
- 1975 「アジア・ラテンアメリカの革命:中国社会主義革命論を中心に」, 「社会主義段階の労働者階級の問題」, 「国家論をめぐる諸問題」, 歴史学研究会編『現代歴史学の成果と課題』4 青木書店, 39頁.
- 1975 「ベトナムにおける『民族』と『村落』」, 『現代と思想』22号, 22頁.
- 1976 「植民型開墾地(コンセション)設定について:フランス植民地政権のベトナム村落への関与の一形態」, 『人文学報』114号, 22頁.
- 1976 「近代日本におけるベトナム史研究」, 野原四郎他編『近代日本における歴史学の発達』上 青木書店, 33頁.
- 1976 「インドシナ解放過程における闘争主体の形成と民族連帯」, 『世界史像の新局面と歴史像の再検討:歴史学研究別冊特集』 青木書店, 16頁.
- 1977 「フランス植民地下のベトナム公田公土制度:ヴー・フィ・フック論文に関して」, 『人文学報』118号, 28頁.
- 1978 「70年代日本における発展途上地域研究:ベトナム」, 『発展途上国研究』 アジア経済研究所, 8頁.
- 1978 「総論」, 『講座・中国近現代史』第6巻 東京大学出版会, 29頁.
- 1978 「総論」, 『講座・中国近現代史』第7巻 東京大学出版会, 28頁.
- 1979 『アジア現代史』2 第II章第一節 青木書店, 32頁.
- 1982 「タイ族の首長制:マイチャウの『ムオン(村落)規制』の分析」, 『月刊アジア・アフリカ研究』21巻9号, 25頁.
- 1983 「タイ族の首長制:役職者の位階と村落の構造」(上)(下), 『月刊アジア・アフリ

- カ研究』23巻2・4号, 34頁.
- 1984 「ハノイにおける西原機関：1940年7月」, 『人文学報』167号, 56頁.
- 1984 「『アジア』の価値と自己発見」, 江口朴郎他編『<南>からみた世界』 大月書店, 28頁.
- 1985 「世界の中の日本と民衆の対外意識」, 金原左門編『戦後史の焦点』 有斐閣, 43頁.
- 1985 「研究者：主体と個性」, 歴史学研究会他編『講座・日本史』 東京大学出版会, 21頁.
- 1988 「証言 戦争と平和—ベトナムの人々」, 「証言 ベトナム派遣韓国兵」, ベトナム戦争の記録編集委員会編『ベトナム戦争の記録』 大月書店.
- 1990 「ベトナム戦争と日韓会談」, 歴史学研究会編『日本同時代史』第4巻 青木書店, 36頁.
- 1990 「地域としてのインドシナ」, 板垣雄三他編『シリーズ世界史への問い 8 歴史のなかの地域』 岩波書店, 30頁.
- 1992 「アジア村落史をめぐる研究状況」, 日本村落史講座編集委員会編『日本村落史講座』1：総論 有山閣, 14頁.
- 1992 “The Nishihara Mission in Hanoi, July 1940,” *Indochina in the 1940s and 1950s*, Cornell University, pp.9-54.
- 1993 「義和団戦争をめぐる国際関係-諸列強の「共同行動」と日本」, 『茨城大学政経学会雑誌』61号.
- 1995 「ベトナム戦争」, 『講座日本通史』第20巻(現代I) 岩波書店.
- 1995 「多国籍軍シーモア八カ国連合軍の一七日」, 『グリオ』vol.10, 17頁.
- 1996 「人の移動 立ちほだかる境界」, 『講座世界史』12 東京大学出版会, 34頁.
- 1999 「ベトナムからコソボへ」, 『本郷』第22号, 吉川弘文館.

翻 訳

- 1985 (共編訳)『世界の教科書=歴史・ベトナム』全二冊 ほるぷ出版, (上) 211頁 (下) 248頁.

その他

- 1988 (共編著)『週刊朝日百科日本の歴史119 近代II-9「大東亜共栄圏」』 朝日新聞社, 18頁.
- 1988 (編集)『オーラル・ヒストリーと体験史 本多勝一の仕事をめぐって』 青木書店, B6.
- 1988 (編集)『事実の検証とオーラル・ヒストリー 澤地久枝の仕事をめぐって』 青木書店, B6.
- 1990 (監修)『新聞集成ベトナム戦争』全二冊 大空社, (上) 569頁 (下) 580頁.

(文責：青山和夫)